



令和8年度 親子でチャレンジ調べる学習講座報告



1 実施日時

6月13日（土）14日（日） 13:00～16:30

7月4日（土）5日（日） 13:00～16:30

2 実施場所

茅野市図書館 2階閲覧室・どんぐり図書室

3 参加者

（出席者数）	親子 （組）	1年 （人）	2年	3年	4年	5年	6年	中1	計 （延べ人数）
6/13（土）	6	2	2		3				6組7名
6/14（日）	5	1	1	1		2		2	5組7名
7/4（土）	6	2		1	3	2		1	6組9名
7/5（日）	4	1	1		1	2			4組5名
計（のべ）	21	6	4	2	7	6	0	3	21組28名

※申し込み数 のべ29組35名（2回申し込み 11組13名）昨年度比（組数+3児童生徒+6）

※欠席数 3組3名（6月都合で欠席し7月1回参加 1組1名
6月参加し、7月を欠席 1組1名
2回とも欠席（体調不良） 1組1名

キャンセル待ち後 希望日程が取れずにキャンセル 2組2名

保護者の都合によりキャンセル 1組1名

実参加者数14組（保護者16名・児童生徒19名 計35名）昨年度比（組数-1児童生徒+4）

※昨年度から、7月の参加者の殆どが6月との2回申し込みをしている。日曜日の枠は、受付開始直後に両月ともキャンセル待ちになってしまい、諦めたという声もあった。講座の日程やキャンセル待ちの方法を再検討する。

令和8度 親子でチャレンジ！図書館を使った調べる学習講座

参加者作品テーマ一覧

*色付きのセルは、同じテーマを2回の講座で深めていった児童

学校名	学年	テーマ
永明小	1年	たんこぶは どうしてふくらむの？
玉川小	1年	ケーキのうえのおはなのかざりのつくりかたをしりたい
		じょうもんのおふろってどんなの？ どうやってひをつけておゆをわかせたの？
豊平小	1年	ひこうきがとびださないわけ
		さるのせいかつをしりたい
北山小	1年	どのくらいで虹ができるんだろう？
米沢小	2年	縄文の土偶 ぼくにも見つけられるかな？
米沢小	2年	ほねってななに？？？
米沢小	2年	ハムスターは、なにを食べるの？
北山小	2年	トリケラトプスのしっぽとつ
玉川小	3年	甘いももと にがいもものちがいは？
永明小	4年	お金はいつからあるの？
宮川小	4年	トリュフはどこにできるのか？
		トリュフは近くにある？キノコと菌類の関係
玉川小	4年	体のかたい人とやわらかい人のちがいは、何だろう？
玉川小	4年	温泉はなにからできているのか？
		お肌にいい温泉成分ってななに？
玉川小	5年	どうして涙はでるの？～涙と感情に関係はあるか～
玉川小	5年	人間と鹿のつながりに迫る～長野県茅野市編～
玉川小	5年	どうしてえのぐには、しゅるいがあるの？
		えのぐが いつからあったのか？
米沢小	5年	パパとぼくのアクセントは何でちがうの？
東部中	1年	エメラルドについて～エメラルドはどうやってできるの？
		装飾品以外で、宝石たちはどこで活躍しているのか？
北部中	1年	アレルギーのものをアレルギー反応を起こさずに食べられる方法は？

参加者の様子から

6月13日（土）

『どのくらいで 虹ができるんだろう？』



はじめての調べる学習に、ドキドキしながら挑戦した1年生。

自分の知りたいことや気になることをお家に人に伝えていると、「保育園の帰り道で見た2段になった虹が、とってもきれいだったから、虹のことをもっとくわしく知りたい」と大テーマは『虹』に決まり！ポプラディアで調べたものの、1年生にはことばが難しく、お家の方に少し解説していただくと、

自分の疑問がはっきりしていきました。「虹っていつできるの？」という疑問。これには大人たちが「???」インタビューを重ねていくと、「雨が止んで何分経ったら虹ができるのか、知りたいんだ。」なるほど！“虹のでき方”というようなありきたりの疑問ではなく、雨上がりに虹が出るのは分かるけど、雨が止んで何分したら空をみれば虹が見れるのか・・・子どもらしい疑問からテーマが座りました。

まだ、ひらがなの勉強も途中の1年生ですが、タイトルの『虹』だけは漢字で書きたいくらい大好きな虹。時間というよりも太陽の位置が関係していることを知り、びっくりしていました。自分の予想とちがう発見があったことで「にじをしらべて、おもしろかった」と、調べる楽しさを感じられたようでした。

6月14日（日）

『なんで、あまいのとすっぱいのがあるの？』



甘くて大好きな桃。ところが、あるとき食べた桃は酸っぱかった。桃は甘いと思っていたのに。どうして???

自分の体験から、どうしても知りたい「桃の味のなぞ」。「ほとんどの桃は甘くて、たまに酸っぱいのがある」と予想を立てて、“桃”というくだものの歴史や栽培方法から調べた3年生。

中国から伝わってきたときは、今ほど甘くなかったこと。黄金桃という桃

は甘いこと。というところまでは本で調べてわかったものの、「どうして甘くなったのか」「甘い桃と酸っぱい桃」ということについては、見つからない。それでも、「調べることが、とにかく楽しかった」と、7月にも続きを調べてまとめ方を勉強したいと意欲満々。（写真は7月）わかったことと、もっと知りたいことを整理して、7月により深めていくことになりました。

6月の講座に参加した保護者の感想より

- ・実際にやってみて、予想を立てること、「テーマ」から脱線しないようにしていくのは難しかったです。知りたいこと「なんで？」はたくさんありますが、調べたりまとめていくのも難しかったです。子どもと向きあって一つのことに取組める時間はとてもいい時間になりました。ありがとうございました。知らないことってたくさんありますね。

(2年母)

- ・はじめて「調べる」活動してみました。気になることが多すぎてなかなか一つに絞るのがむずかしかったようでした。

でも気になっていたことが分かり、嬉しそうな様子が見られ参加してよかったと思いました。またの機会がありましたら、ぜひ参加して学びを深めたいと思います。ありがとうございました。(1年母)

- ・初めてミニ調べる学習講座に参加しました。1年生でどこまでできるんだろう・・・途中で嫌になったり、諦めたりしてしまうのではないかな・・・と思っていましたが、娘が興味を持っていた「虹」をテーマにしてギモンを見つけ、なんとか調べていくことができました。「どうしてそう思ったの～?」「いつ見たの～?」などと優しく声をかけてもらうことで、飽きずにできたのでとてもおもしろかったです。“引用”など漢字で全部写すところなど、低学年には難しいところがあるので、うまくサポートしながらやっていけたらいいのかなと思いました。参加して良かったです。ありがとうございました。(1年母)

- ・昨年に続き2度目の参加でした。前回は初めてということもあり、抜き出して書くだけでも苦労していましたが、今年は一人でできることが随分と増えたおかげで、楽しむ余裕ができました。スタッフの皆さまの助言などとても役立ちありがとうございました。次回も楽しみにしています。昨年、作品にする段階で不明点が出てきたのを期間限定で教えていただける窓口があり、大変助かりました！！ありがとうございました。(4年母)

- ・昨年の調べる学習はススめ方のプリントを見て進めましたが、分からないことも多く、親子で悩んだり苦労しましたが、今回活動に参加してポイントや進め方を解りやすく教えていただき、私も子どももようやく理解できた気がします。今年はスムーズに進めることができそうです。ありがとうございました。(4年母)

- ・昨年参加させていただき、夏休みの課題で学校に提出したらクラスで選んでもらい、市のコンクールに出してもらって「入選」することができてすごく嬉しかったです。今年も賞がもらえるように頑張りたいと、早々にテーマも決めていました。今年は、自分で必要な所と不要でもよいところの見極めもスムーズにできていました。担当の方たちは大変ですが、時間が足りないの、1日通しでもありかな?と思いました。(4年母)

- ・今回はじめて調べる学習講座に参加させていただきました。毎年夏休みは、調べる学習が進まず親の方が焦ってイライラしてしまっていたのですが、今年は考える過程を親子で共有できたのでスムーズに進みそうです。ありがとうございました。(小5・中1母)

- ・初めての参加になりますが、調べる学習の流れを解りやすく教えていただき、今年の調べる学習は例年よりはスムーズに進められそうで少し安心しました。スタッフの方々も親切に接していただいたので助かりました。ありがとうございました。(小5・中1父)

6月の講座に参加した保護者の感想より

- ・今日はありがとうございました。思っていたよりも大変ボリュームのある内容で、本人も親もとっても疲れました。が！その分、できたときの達成感が強く、楽しかったです。日常の中の疑問を、ネットでなく本を使って調べることの楽しさを親子で感じることができました。どの本にのっているかを探す過程も面白く、枝葉の情報で知識が広がる良さを知りました。皆様の手厚いサポートのおかげで、完成させることができました。参加できてよかったです。ありがとうございました。(小1母)
- ・今まで何となく本を読んで書き写すことしかできていなかったけど、今回参加して、順序だてて調べることや、本で調べた後どのように深く調べていくかのヒントを教えてもらえて、親も子どもも次に何をしたらよいか、少し理解したうえで取り組みそうです。参加してよかったです。(小3・小5母)
- ・長時間でとちゅうで集中が切れてしまいましたが、最後までやりきることができました。テーマがぼんやりしてしまい、調べている中で、少しずつ変わってしまいましたが、職員さんのおかげで修正できました。子どもの中にあるもののアウトプットの難しさを感じましたが、とても勉強になりました。(小2父)
- ・毎年参加させていただいています。テーマの決めだし方など、丁寧に教えていただいたり、本を紹介していただいたり、これから調べる学習を進めていくのに、とても勉強になりました。教えていただいてことをもとに、これからしっかり深めていきます。(中1母)

7月4日(土)

『お肌にいい温泉成分ってなあに?』

6月の講座では、諏訪湖を一周して足湯めぐりをしたときに、「同じ諏訪湖のまわりの足湯なのに、色とにおいが違うのはなぜ?」と疑問に感じたことから、「温泉はなにからできているのか?」をテーマに温泉とは何かを調べた4年生。

温泉には18の成分があること。そのうち一つでも基準値をクリアしていれば温泉と言えること。またその成分によっては、色が付くこともあるということが分かり調べることが楽しくなってきたようです。(写真は6月)



7月は、『お肌にいい温泉成分』とグッとテーマを絞り込み、「泉質」をキーワードに調べていきました。まとめかたの勉強を生かしながら、資料から必要な所を自分で判断して拾い出し、泉質とその効果について“引用”を正しく使ってまとめることができました。「前回より詳しく知ることができたし、調べる学習が好きになって良かった。」と次は、どこの温泉にどの成分が含まれているのか、夏休みに温泉巡りをしながら確かめたいと意欲をふくらませています。オリジナルの温泉ガイド付き調べる学習として深まっていきそうに楽しみます。

7月5日（日）

『人間と鹿のつながりに迫る～長野県茅野編～』



毎年、調べる学習コンクールに挑戦しているけれど、いつも「佳作」。どうしたらもう一段上に行けるのか・・・と、過去の作品を持参して参加した5年生。

これまでも、多くの資料を読んだり、見学やインタビューを通してよく調べたりしていましたが、まとめの段階で「〇〇ということが分かった」に留まり、「結果をもとに自分の考えを自分のことばでまとめる」というところが残念だったことがわ

かり、「今年は自分が主役の調べる学習に」と張り切って取り組みました。

友だちからもらった鹿の角や、守矢資料館で見た鹿の首から、茅野市と鹿の関係に興味を持ち、郷土資料を探すことから始めました。守矢資料館で聞いた「御頭祭」をキーワードに調べていくと、かなり古い資料にも鹿の姿が描かれていて、鹿の角はどうしてできるのか、立派な角のある鹿をどうやってつかまえたのか、知りたいことがどんどん広がっていきました。「本格的に調べるとこんな難しいんだと実感した」と言いながらも、古い資料を夢中になって読んでいました。どうしてこんなに「鹿」が出てくるのか、地域の人にも話を聞いてみたいと意欲をもって深めていくことができそうで、どんなふうに「自分のことば」でまとめていくのか楽しみです。

7月の講座に参加した保護者の感想より

- ・ 昨年より、調べる項目も細かく紐づけて調べられるようになってきました。次の段階へとレベルアップしていったいて、成長しているのが見れました。（4年母）
- ・ 疑問に思っていることを調べてみることを通して、楽しく学んでほしいと思って参加しました。いろいろことばでは「なぜ?」「こうかもしれない」と言えるのですが、いざ文字にしてみる作業をするところで、なかなかかけずな姿もありましたが、本人は知リたかったことが見つかって喜んでる姿を見て、一緒に参加してよかったと思いました。たくさんほめていただいおかげで、最後まで仕上げる事ができました。（1年母）
- ・ 6月にも参加させていただきましたが、一通り調べたうえで、まだ知らなかったことを今回の講座で知ることができてよかったです。表紙には載ってなくても、本を読んでみると知リたかったことが載っていることもあって驚きました。今年の調べる学習は、昨年までのものより良いものにありそうです。ありがとうございます。（小3・小5母）
- ・ 引用の使い方やまとめ方を知ることができたので、夏休みの調べる学習も悩まずに進めることができそうです。参加してよかったです。ありがとうございます。（小4母）
- ・ 子どもの興味や好奇心を掘り下げることが学べる良い機会となった。（小1父）

7月の講座に参加した保護者の感想より

- ・小学校でこんなにしっかり教えてもらえないので、今日はきて良かったです。「親子でチャレンジ」なのですが、親向けには学校から用紙をもらうだけでしたので、実際には色々聞きながら作成できたのは、良かったです。(小5母)
- ・引用の書き方を解りやすく教えていただきました。二人とも調べたいテーマはありましたが、どう進めていくか決まって良かったです。本さがしや書き方など、教えていただき、ありがとうございました。(小1・小4母)
- ・子どものテーマにかかわる本を探していただき、助かりました。テーマが特殊で資料が少なかったのもうまくまとめられませんでした。調べる学習のすすめ方、まとめ方がわかりましたので、夏休みの課題に活かすことができればよいと感じました。(小5・中1父)
- ・ゼロから調べていくことは根気のいる作業だと思いましたが、わかったことや新たな疑問が生まれると、子どもの関心がますます深まっていくことを感じました。引用についてのルールなど、制作にかかわる具体的な説明もていねいにしていただけだったので、ありがたかったです。(小5母)
- ・去年も頑張っていました。今年もさらに意欲をもって頑張っており、感心しました。今年のテーマは、地域に根差した身近なテーマなので、地域に役立つような作品になることを期待しています。応援センターの皆さまには、一生懸命手伝っていただいて、ありがたかったです。(小4父)
- ・中学生の子も、なかなか自分で文章を組み立てることができず、いちいちこちらに聞いてくるため、先が思いやられましたが、何とか形にすることができました。夏休みは毎年最後の方で苦労して(ほとんど親が)まとめていますが、今年は手を出さずにすめばいいなと思っています。ありがとうございました。とても有意義なありがたい講座でした。(小5・中1母)

* 6月はテーマ決めに、7月はまとめに重点を置いた講座として4年目。それぞれの内容についての周知もされてきて、多くの受講者が6月7月の2回参加している。兄弟で参加する場合、両親とも参加し一緒に取組んだり、6月は母、7月は父と分担され、お子さんの調べたいことを共有するご家庭があったりと、保護者の関心が高まっていると思われる。

* 昨年、7月の講座ではまとめ用のテキスト(調べる学習ナビを活用)を準備し、引用の仕方をていねいに扱うようにしている。学校の授業でも扱っていることではあるが、引用のルールは、繰り返し体験することで身につけていくものである。これからも学校と連携しながら、子どもたちに定着していくよう取り組んでいきたい。

* 6月7月の2回参加希望が増えると、実際の受講者を増やすことが難しくなる。経験者と初心者に分けたり、一人ひとりに合ったペースで取り組むことができるように内容や進め方を工夫したりする等、運営方法の検討が必要である。応援センターの反省では、「調べる学習の流れがわかる」ことを目標とした講座にして、午前2時間・午後2時間。日曜日のみ。としたらどうかという意見もあるが、参加者の感想を見ると、作品を仕上げたことの喜び、達成感が「調べる学習って楽しい」と繋がっているようにも思われる。

来年度以降、より多くの児童生徒が体験できるようにするにはどうしたらいいか、再検討をして、運営方法を見直していく。

- *まとめに入る時刻が遅れないよう、6月はみつけたカードの数を制限した。
また、低学年（1，2年生）の参加の場合、書くことへの負担が大きく時間がかかりすぎてしまうので、保護者の代筆も可とした。とくに、参考・引用文献リストについては、保護者に正確に書いていただくことも大切だと考えている。
- *募集チラシ配布のタイミングが遅れた学校もあり、広報ちのを見ての申込みが先行し、チラシを見たときには、いっぱいだったという家庭もあった。来年度、司書教諭連絡会の際にデータも配信できるようにし、学校差を無くすようお願いする。ロゴフォームでの受付が定着した。定員達成時の対応など、申込時に困らないよう、表示の内容などより分かりやすくしていく。